

Make Your Shape

1. オフラインの構想の整理

1.1. なーすけ構想

1.1.1. 1. オフラインの位置づけ

1.1.1.1. 定義

1.1.1.1.1. 「自分を一度立ち止まって振り返り、今の行動と人生の行き先がズレていないかを確認する時間」

1.1.1.2. 役割

1.1.1.2.1. 他のすべて（オンライン・日常行動・フィットネス）を機能させるための通過儀礼

1.1.1.2.2. サービスの主役ではない

1.1.2. 2. オフラインの仕様

1.1.2.1. 形式

1.1.2.1.1. 1対1

1.1.2.1.2. 月1回・必須

1.1.2.1.3. 原則：対面

1.1.2.1.4. オンラインは例外対応のみ

1.1.2.2. 目的

1.1.2.2.1. 自走状態への再起動

1.1.2.2.2. 目的 → 目標の再定義

1.1.2.2.3. 行動の理由・選択の理由を言語化

1.1.2.3. 手段

1.1.2.3.1. コーチング

1.1.2.3.2. 言語化

1.1.2.3.3. オートクライイン（自己言語による内的再強化）

1.1.3. 3. 主語と責任

1.1.3.1. 主語

1.1.3.1.1. コーチ

1.1.3.2. 影響範囲

1.1.3.2.1. 行動・習慣に留まらず

1.1.3.2.2. 人生の意思決定に影響しうる関与

1.1.3.3. 会社のスタンス

1.1.3.3.1. Shapeとして

1.1.3.3.1.1. その影響の重さを引き受ける (YES)

1.1.3.3.1.2. 「個人が勝手に言った」は成立しない

1.1.4. 4. コーチ設計

1.1.4.1. コーチのあり方

1.1.4.1.1. なーすけ依存しない

1.1.4.1.2. 一定基準を満たせば再現可能

1.1.4.2. 型と裁量

1.1.4.2.1. 思想が最上位

1.1.4.2.2. 型は最低限

1.1.4.2.3. 裁量あり

1.1.4.2.4. ただし

1.1.4.2.4.1. 行動・発言・判断は必ず言語化できなければならない

1.1.4.3. NG

1.1.4.3.1. 機械的オペレーション

1.1.4.3.2. マニュアル依存

1.1.4.3.3. 雰囲気コーチング

1.1.5. 5. 品質担保（ガバナンス）

1.1.5.1. レビュー構造

1.1.5.1.1. 上位者（レビュワー）が存在

1.1.5.1.2. レビュワーは

1.1.5.1.2.1. 限られた少数（思想の番人）

1.1.5.1.3. 判定基準

1.1.5.1.3.1. 何をしたか、ではなく

1.1.5.1.3.2. 「なぜそう判断したか」を言語化できるか

1.1.5.1.3.3. 言語化できない裁量=Shapeではない

1.1.6. 6. 拠点設計（ハイブリッド）

1.1.6.1. 全体構造

1.1.6.1.1. 思想の核となる拠点 + 全国分散

1.1.6.1.2. 思想の核となる拠点の定義

1.1.6.1.2.1. 思想が一番濃い場所

1.1.6.1.2.2. オペレーションの中心ではない

1.1.6.1.2.3. 思想の「原器」

1.1.6.1.3. 拠点の特徴

1.1.6.1.3.1. 原則：お客様も入れる

1.1.6.1.3.2. 必ず案内役（Shapeメンバー）が介在

1.1.6.1.3.3. Shapeのメンバーが働き、その生き方に触れられる

1.1.6.1.3.4. 教える場所ではない

1.1.6.1.3.5. 売上・稼働率KPIは追わない

1.1.6.1.4. 拠点のKPI

1.1.6.1.4.1. 売上ではなく

1.1.6.1.4.2. 思想への近接度

1.1.6.1.4.2.1. 言語化した時間

1.1.6.1.4.2.2. 語った時間

1.1.6.1.4.2.3. 対話・内省の量

1.1.6.1.4.2.4. Mission / Visionの再解釈の深さ

1.1.7. 7. 思想拠点 × 分散コーチの接続

1.1.7.1. 初期フェーズ

1.1.7.1.1. 月1回

1.1.7.1.2. 3～4時間

1.1.7.1.3. 目的：

1.1.7.1.3.1. 思想のズレ補正

1.1.7.1.3.2. 言語の揃え直し

1.1.7.1.3.3. 判断理由の言語化チェック

1.1.7.2. 浸透後フェーズ

1.1.7.2.1. 四半期に1回

1.1.7.2.1.1. 1日

1.1.7.2.1.2. 目的：

1.1.7.2.1.2.1. Mission / Visionの再解釈

1.1.7.2.1.2.2. フェーズに応じた意味更新

1.1.8. 8. Shapeという事業の本質（最終定義）

1.1.8.1. Shapeは

1.1.8.1.1. フィットネス事業ではない

1.1.8.1.2. コーチング事業でもない

1.1.8.1.3. コミュニティ事業でもない

1.1.8.1.4. ☺ 「人生と行動がズレない状態を、仕組みとして維持する事業」

1.1.8.2. その中でオフラインは、

1.1.8.2.1. 主役ではない

1.1.8.2.2. でも不可欠

1.1.8.2.3. だから必須

1.1.8.2.4. だから1on1

1.1.8.2.5. だから対面

1.1.8.2.6. だから責任を引き受ける